

平成 31 年 3 月 28 日

「みえ生物多様性パートナーシップ協定」締結のお知らせ

三交不動産株式会社（取締役社長 高林 学、本社：津市丸之内）は、環境省のレッドリストで絶滅危惧種に指定されているカワバタモロコの保護を通して、生物多様性保全の取組を進めるため、下記の通り「みえ生物多様性パートナーシップ協定」を本日(3月28日)締結したことをご案内いたします。

記

<概要>

協定名称	みえ生物多様性パートナーシップ協定 ～カワバタモロコの保護に関する協定～
目的	カワバタモロコの保護を通して、生物多様性保全の取組
協定締結者	三重県、国立大学法人三重大学大学院生物資源学研究所、株式会社鳥羽水族館
活動場所	三重県多気郡明和町大字菘村 三交不動産「大仏山メガソーラー発電所(※)」内ビオトープ ※2019年4月5日稼働予定
期間	2019年3月28日～2024年3月31日

○お問い合わせ先

三交不動産株式会社 環境エネルギー事業部
TEL : (059)227-5113 担当 : 森・大平

和名 カワバタモロコ (コイ目コイ科)

全長約3～6cmの日本固有種。国内では静岡県を東限とする本州の中部以西、四国の瀬戸内海側、九州北西部に分布。外来肉食魚の密放流によって生息域が減少し、絶滅の危機にある。

- ・環境省レッドリスト 絶滅危惧IB類
- ・三重県レッドデータブック 絶滅危惧IA類
- ・三重県指定希少野生動植物



三重県レッドデータブックより抜粋

写真提供：鳥羽水族館